

2019（令和元）年度  
京都府「聞こえとコミュニケーションのサポートセンター事業」  
第1回 京都府耳のことフェスタ 実施要項

1 目的

京都府「言語としての手話の普及を進めるとともに聞こえに障害のある人とない人が支え合う社会づくり条例」に基づき、京都府内の中途失聴・難聴者を対象にして、「聞こえに不便や不安があっても、安心して暮らせるまちづくり」をめざして、中途失聴者・難聴者へのコミュニケーションの支援、補聴器やコミュニケーション支援機器の活用や生活情報の紹介などの情報提供、学習や体験、交流を行い、聞こえに障害のある仲間づくりをすすめ、聞こえに障害のある方の社会参加を促進することを目的とする。

2 主催 京都府

3 主管 社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会

4 運営 京都府 聞こえとコミュニケーションのサポート委員会

（構成団体：京都府難聴者協会・京都府要約筆記サークル連絡  
・京都府聴覚言語障害センター）

5 日時・場所

日時：2019（令和元）年 9月 7日（土）午前10時～ 午後3時

場所：京都府聴覚言語障害センター（城陽市寺田林ノ口11-64）

但し、当日の午前7時の時点で、城陽市に気象警報・避難指示・避難勧告が発令されている場合は、延期とします。

延期日 ①9月16日（月・祝） ②9月23日（月・祝）

6 内容 ① 中途失聴者・難聴者のコミュニケーション支援・社会参加・支援の  
ありかたについて パネルディスカッション

（予定）人工内耳装用者（人工内耳のメリット・限界）

手話学習者（中途失聴・難聴者が手話を学ぶ体験）

要約筆記活用者（話の内容を書いて伝えてもらう）

コミュニケーション機器（便利なコミュニケーション）

現役世代の難聴者（若い世代の会社や地域での工夫）

② 体験・相談コーナー 補聴器の体験・相談

日常生活用具の体験・相談

コミュニケーション機器の体験・相談

難聴者の体験・手話学習について

中途失聴・難聴者のための社会資源の紹介

7 対象者 定員80名

京都府在住の方で、聞こえに不便を感じている方、聞こえに不安のある方  
その家族、地域・職場・知人など関わりのある方、  
介護保険や障害福祉サービス関係者、  
難聴者の利用がある医療機関、公的機関や事業所関係者など

8 参加費 無料

9 申込方法 8月29日（木）までにFAX・電話・メール、またはハガキにて、  
① 氏名、②住所、③連絡先（電話・FAX・メール）④年齢  
⑤当事者の方は、障害者手帳の有無・ある方は聴覚障害者等級

10 申込み・問合せ先

京都府聴覚言語障害センター 地域福祉部（担当：乾・宮原・中島）

〒610-0121 城陽市寺田林ノ口11番64

電話 0774（30）9000

Fax 0774（55）7708

メール [kikoe-shien@kyoto-chogen.or.jp](mailto:kikoe-shien@kyoto-chogen.or.jp)